

## 親あるうちのライフデザイン～ワークショップ～

障害のある方やそのご家族が情報交換をできる場をつくり、将来の暮らしについて一緒に考えられる仲間作りをしていきたいと思い今年度より開催しています。

### 7月17日（水）もえぎ野地域ケアプラザ 参加者：10名

青葉区内にある障害サービス事業所や青葉区役所生活支援課の職員さんを招いてグループで意見交換を行ないました。



参加された方のご意見（アンケートより）

内容に関わらず、定期的に参加するだけでもいいなと好感持ちました。

いろいろな分野の皆様のお話を伺えて大変楽しかったし、参考になりました。ありがとうございました。

（グループワークにて）

- ・養護学校を卒業後、つながりがなくなり、愚痴や相談ができる場がなくなった。（参加者より）
- ・様々な障害像のあるご家族と支援機関が、一つのテーブルを囲み意見交換をする場がこれまで少なかったと思います。今後もこのような場を作っていきたいと思います。（事務局より）

### 9月12日（木）ピオラ市ヶ尾地域ケアプラザ 参加者：12名

弁護士、横浜生活あんしんセンター、青葉区生活あんしんセンター、青葉区役所生活支援課の職員さんを招いて架空の事例を用いた意見交換会を行ないました。

グループワークの後、弁護士の根本先生よりミニ講話をいただきました。



参加された方のご意見（アンケートより）

弁護士さんのお話をもっとお聞きできると良かったです。2回目の参加で楽しく参加できました

「まずは何をしたら良いのか」が本当に不安なことだったので専門の方々にお聞きできてとても良い経験でした。早速できることから取り組んでいこうと思います。

（グループワークにて）

- ・親も当事者になりうる（認知症など）ので、友人や身近な人とのつながりをもって、見守り合う関係を作っておきたい。（参加者より）
- ・弁護士の根本先生より、事例の解説と親なき後の暮らしに向けて成年後見や信託について解説していただきました。

